個別労働紛争解決研修のご案内

令和２年度 基礎研修

個別労働紛争を防ぎ、解決して
働きやすい職場の実現を！

公益社団法人 全国労働基準関係団体連合会（略称 全基連）
個別労働紛争解決研修運営委員会

問合先
公益社団法人　全国労働基準関係団体連合会研修事業本部
〒101-0047　東京都千代田区内神田1-12-2 三秀舎ビル6階
電　話：03-3518-9103（受付時間：平日9：30～17：30）
ＦＡＸ：03-3518-9104　E-mail：kensyu@zenkiren.com

ホームページ
http://www.zenkiren.com/

本研修の目的

近年、解雇、労働条件の引下げ、いじめ・嫌がらせ、雇止めなど、**労働者個人と事業主との間のトラブル（個別労働紛争）が増加**する中、様々な**労働法の整備が図られています**。こうした中、**個別労働紛争を予防**するとともに、**発生した労働紛争に適切に対応し、労働者が安心して働ける職場環境を整備することは今や経営の最重要課題**の一つとなっています。

本研修は、主として企業内で個別労働紛争に対応される方を対象に、①問題の争点を整理する能力、②争点ごとに事実関係を調査し、正確に把握する能力、③法令・判例や就業規則に通じて、有効な解決策を見出す能力を付与することにより、**企業内の個別労働紛争を未然に防ぐとともに、発生した紛争を早期に、適切に対処することができる人材を育成**することを目的としています。

研　修　内　容

基礎研修は、個別労働紛争を適切に処理する上で必要とされる労働法のポイントを理解するとともに、実際の問題に対処する手法を学ぶことを目的としています。

労 働 法

- 身近な**個別労働紛争の事例や判例を数多く取り入れ**た講義を通して、紛争解決のルールとなる**労働法の基本的知識を習得**します。
- 講師は、**著名な労働法学者が担当**します。

事例的研修

- 個別労働紛争解決システムについて理解した上で、**具体的な事例を活用して、どのように紛争を解決していくか検討**します。
- 講師は、**実務経験豊富な労使の弁護士が担当**します。

受講者から高い評価

研修は受講生から高い評価が寄せられています。

研修全体について

- 長年、人事労務に携わってきましたが、あらためて**体系的に学ぶ**ことができ、勉強になりました。
- これまで**社内のローカルルール**での判断が主となっていたが、基本に立ち返ることができた。
- **労働審判員**としてどのように考えて話を進めていくか大変勉強になった。
- 労働紛争解決には法の解釈・適用だけでなく、**判例に基づく**ことも重要と理解できた。
- **地方**にいると、労働法学者、弁護士の話を聴く機会はないので、ありがたかった。
- **各講師の質、研修の内容等満足**いたしました。各社の他の労務担当者にも勧めたいと思う。

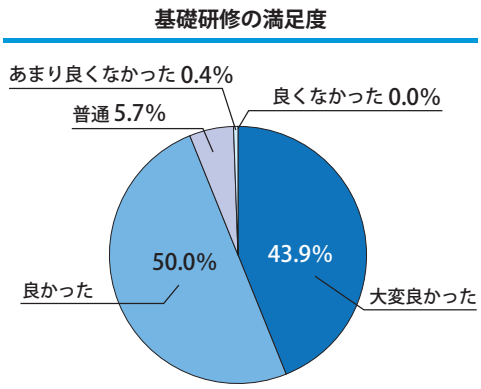
労働法

- 労働法という突き詰めればきりのない世界を**初心者にも分かりやすく**教えていただいた。
- **労働法について改めて確認**することができた。特に４月に控えているパート有期法の部分は勉強になった。
- とても分かりやすく、**楽しく、為になる（仕事で使える）情報を沢山いただき**有意義な時間だった。
- 判例に沿った講義で理解しやすかった。
- 不安を持って参加したが、ポイントが整理されたレジュメとテキストで説明いただき**分かりやすかった**。
- 大変テンポが良く、また**具体的事例が分かりやすく面白い**講義だった。

事例的研修

- **紛争解決の手続きや具体的な解決方法を学べた**ので、大変勉強になった。
- **労働審判の具体的流れ**など、大変分かりやすく勉強になった。
- **社内で個別労務に対応する際の心構えやヒント**をたくさんいただいたので社内で活用したい。
- 日頃の**労組での仕事に役立つ**ことがあったので、日々の仕事にも活かしていきたい。
- **企業の人事部**に勤務しているが、労働者側の立場で真摯に活動されている講師の話は参考になった。
- 自分の考え、疑問点、一般常識をもとに、**様々な事例を検討**することで理解が深まった。

（令和元年度 基礎研修受講者アンケートより抜粋）



カリキュラム 講　師

研修のカリキュラム等は、労使、学者、弁護士からなる「個別労働紛争解決研修運営委員会」が企画します。
標準カリキュラムは３日間とし、受講者が受講しやすいよういくつかのパターンを用意しています。
講師は、労働関係に深い知見を有する労働法学者や労働事件について豊富な実務経験を有する労使の弁護士が担当します。

個別労働紛争解決研修運営委員会メンバー

委員長　山川　隆一
（東京大学大学院法学政治学研究科教授）

副委員長　石田　昭浩
（日本労働組合総連合会副事務局長）

副委員長　鈴木　重也
（(一社)日本経済団体連合会労働法制本部長）

委　員　島田　陽一
（早稲田大学法学学術院教授）

委　員　水町勇一郎
（東京大学社会科学研究所教授）

委　員　水地　啓子
（日本弁護士連合会労働法制委員長）

講師一覧はこちら

標準研修カリキュラム（3日間コース）

３日間で労働法の基礎を学ぶとともに事例的研修を通して応用力を養います。

	1 9:30 ～11:00	2 11:15 ～12:45		3 13:30 ～15:00	4 15:15 ～16:45	5 17:00 ～18:30
第1日(木)	●受付 13:00～13:20 ●オリエンテーション 13:20～13:30			労働法❶ 労働契約の基礎	労働法❷ 労働契約の開始と展開	労働法❸ 労働契約の終了
第2日(金)	事例的研修❶ 事例研究	事例的研修❷ 事例研究		労働法❹ 賃金・労働時間	労働法❺ 雇用均等・非典型雇用	労働法❻ 集団的労使関係と法
第3日(土)	事例的研修❸ 事例研究	事例的研修❹ 事例研究				

☞ 通常は木～土開催ですが、火～木（東京②会場）、水～金（東京③会場、大阪②会場）開催もあります。

セット研修カリキュラム

基礎研修と応用研修を連続した日程で受講できるカリキュラムです。通常５日間必要な研修が４日間で受講でき、受講料も割安になっています。（基礎東京③＋応用東京Ⅱ　10/21(水)～24(土)）、（基礎大阪②＋応用大阪Ⅰ　11/18(水)～21(土)）

	1 9:30 ～11:00	2 11:15 ～12:45	3 13:30 ～15:00	4 15:15 ～16:45	5 17:00 ～18:30	
第1日(水)	●受付 13:00～13:20 ●オリエンテーション 13:20～13:30		労働法❶	労働法❷	労働法❸	基礎研修
第2日(木)	事例的研修❶	事例的研修❷	労働法❹	労働法❺	労働法❻	
第3日(金)	事例的研修❸	事例的研修❹	13:45 ～15:00 最近の労働立法判例の動向❶	15:15 ～16:30 最近の労働立法判例の動向❷	16:45 ～18:15 事例的研修❶	応用研修
第4日(土)	9:30 ～11:00 事例的研修❷	11:10 ～12:40 事例的研修❸	13:30 ～16:30 個別労働紛争解決トレーニング			

令和２年度　基礎研修

研修日程・会場

本年９月～翌年２月の間に全国11都市で計16回開催します。

場　所	日　程	研　修　会　場
東京②【40名】	令和２年 9/ 8(火)～ 9/10(木)	「連合会館」 東京都千代田区神田駿河台3-2-11　☎：03-3253-1771
札幌【40名】	9/17(木)～ 9/19(土)	「北海道建設会館」 札幌市中央区北４条西3-1　☎：011-261-6218
金沢【40名】	9/24(木)～ 9/26(土)	「金沢勤労者プラザ」 金沢市北安江3-2-20　☎：076-221-7771
仙台【40名】	10/ 1(木)～10/ 3(土)	「フォレスト仙台」 仙台市青葉区柏木1-2-45　☎：022-271-9340
福岡【40名】	10/ 8(木)～10/10(土)	「福岡県中小企業振興センター」 福岡市博多区吉塚本町9-15　☎：092-622-0011
岡山【40名】	10/ 8(木)～10/10(土)	「第一セントラルビル２号館」 岡山市北区本町6-36　☎：086-231-7724
東京③※1【80名】	基礎 10/21(水)～10/23(金) セット 10/21(水)～10/24(土)	「ビジョンセンター新宿」 東京都新宿区新宿5-17-11　白鳳ビル　☎：03-6233-9008
熊本【40名】	11/ 5(木)～11/ 7(土)	「熊本市国際交流会館」 熊本市中央区花畑町4-18　☎：096-359-2020
横浜【40名】	11/12(木)～11/14(土)	「ビジョンセンター横浜」 横浜市西区北幸2-5-15　プレミア横浜西口ビル3F　☎：045-548-8823
大阪②※1【80名】	基礎 11/18(水)～11/20(金) セット 11/18(水)～11/21(土)	「CIVI 研修センター新大阪東」 大阪市東淀川区東中島1-19-4　新大阪NLCビル　☎：06-6160-5888
名古屋【40名】	11/26(木)～11/28(土)	「ワークライフプラザれあろ」 名古屋市熱田区金山町1-14-18　☎:052-684-2311（ハートフルセンター）
東京④【80名】	12/10(木)～12/12(土)	「ビジョンセンター新宿」 東京都新宿区新宿5-17-11　白鳳ビル　☎：03-6233-9008
さいたま【40名】	令和３年 1/14(木)～ 1/16(土)	「貸会議室６F(ロクエフ)」 さいたま市大宮区宮町1-5 銀座ビル6階　☎：048-729-5197
東京⑤【80名】	1/21(木)～ 1/23(土)	「中野サンプラザ」 東京都中野区中野4-1-1　☎：03-3388-1174
東京⑥※2【40名】	2/18(木)～ 2/20(土)	「中野サンプラザ」 東京都中野区中野4-1-1　☎：03-3388-1174
大阪③※2【40名】	2/18(木)～ 2/20(土)	「大阪科学技術センター」 大阪市西区靭本町1-8-4　☎：06-6443-5324

【　】内は定員
※1 東京③は応用・東京Ⅱと、大阪②は応用・大阪Ⅰとセットで連続して受講できます。（セット研修の定員は 36 名（内数））
※2 東京①・大阪①は東京⑥・大阪③に変更しました。

応用研修のご案内

■基礎研修修了者等を対象に、**紛争解決能力のスキルアップをめざす実践的学習が中心**の２日間の研修です。
■**事例研修、トレーニング**などにより紛争解決の方法、進め方を**グループワーク方式**で学びます。本年９月～翌年１月まで、全国9都市で計14回開催します。また、事例的研修のカリキュラムを強化した「応用特別研修」（３日間）を１回開催（東京）します。
■本年度又は前年度（令和元年度）基礎研修を修了した人は応用研修（応用特別研修）を割引価格で受講できます。詳細は全基連のホームページをご覧ください。

応用研修の開催日程				
	東京Ⅰ（9/25～26）	札　幌（10/16～17）	東京Ⅱ（10/23～24）	金　沢（10/30～31）
	仙　台（11/6～7）	東京Ⅲ（11/12～13）	大阪Ⅰ（11/20～21）	岡　山（11/27～28）
	東京Ⅳ（12/4～5）	福　岡（12/11～12）	横　浜（12/18～19）	
	令和３年 東京Ⅴ（1/9～10）	名古屋（1/15～16）	大阪Ⅱ（1/29～30）	
	令和３年 応用特別　東京（2/4～6）			

申込み方法

受講料（税込、テキスト教材一式込）

基　礎　研　修	27,500円

東京③、大阪②研修で応用研修も続けて受講する場合

基礎・応用セット研修	42,680円

受講対象……どなたでも受講できます。

申込みから受講までの流れ

step 1　申 込 み

下記いずれかの方法でお申込みください。

インターネット申込	当連合会ホームページ(http://www.zenkiren.com)の「応募フォーム」から、お申込み下さい。
ＦＡＸ申込	裏面の「受講申込書」にご記入の上、FAX送信(03-3518-9104)して下さい。

※ご提出いただいた個人情報は当連合会で厳重に管理し、本研修の目的以外には利用しません。

step 2　受講料のお振込み

受講料は、研修開始日の 1 か月前までに下記口座にお振込みください。

三菱 UFJ 銀行 神田支店 普通預金 0338084
公益社団法人全国労働基準関係団体連合会
シャ)ゼンコクロウドウキジュンカンケイダンタイレンゴウカイ

※振込手数料はご負担ください。　※領収書は振込控をもって代えさせていただきます。

step 3　教 材 の お 届 け

受講料のご入金後、研修初日の 1 か月前頃に受講票、会場案内、研修カリキュラムおよびテキスト教材一式をお送りします。

※止むを得ず申込をキャンセルされる場合、ご入金の有無にかかわらず、必ずご連絡ください。

■申　込　締　切 …… 先着順に受け付け、各会場とも定員になり次第締め切らせていただきます。

※定員に余裕のある限り、研修約 1 週間前まで受け付けますが、十分な予習時間確保のため、1か月前までの申込をおすすめします。

送信者 FAX 番号 （　　）

FAX 03－3518－9104

令和２年度個別労働紛争解決研修
＜基礎研修・（基礎・応用）セット研修＞受講申込書

希望研修 （希望する研修の□にチェックして下さい）	□ 基礎研修（税込 27,500 円） →（　　）会場（　　月　　日 ～　　月　　日） 「東京会場」「大阪会場」については、受講時期もご記入願います。 □ 基礎・応用セット研修（税込 42,680 円） →□ 東京③会場（10 月 21 日～ 24 日） →□ 大阪②会場（11 月 18 日～ 21 日） 基礎研修、応用研修合わせての受講申込みになります。

ふりがな		性別	男 女	年齢	歳
氏　名					

↑ 修了証書に記載しますので、正確にご記入下さい。

自宅	住　所	〒　－ 都道 府県		
	電　話	－　－	携帯電話	－　－
勤務先	名　称	（部署名）		
	住　所	〒　－ 都道 府県		
	電　話	－　－		

メールアドレス	@

■ 応用研修などの開催案内についてメールでの配信を希望されますか？　□ 希望する　□ 希望しない

【テキスト送付先】 □ 自　宅　□ 勤務先　（いずれかにチェック願います）

【請　求　書】 □ 不　要

□　要 →

請求書宛名		
請求書送付先	□ 自　宅 □ 勤務先 □ その他 →	〒 ＿＿＿＿＿＿＿＿

【振込人名義】 □ 本　人　□ その他（　　）

〈通信欄〉

●当申込書送信後、研修１か月前までに右記口座へ受講料をお振込ください。
　なお、振込手数料はご負担願います。
●入金確認後、研修１か月前に受講票・テキストを発送致します。
●申込をキャンセルされる場合、下記まで必ずご連絡願います。

三菱 UFJ 銀行 神田支店 普通預金 0338084
公益社団法人全国労働基準関係団体連合会
シャ)ゼンコクロウドウキジュンカンケイダンタイレンゴウカイ

〈問合先〉(公社)全国労働基準関係団体連合会(全基連)研修事業本部 ☎ 03-3518-9103 E-mail: kensyu@zenkiren.com

※ご記入いただいた個人情報につきましては当連合会で厳重に管理し、本研修の目的以外には利用いたしません。